

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



～国登録有形文化財奥山邸で過ごすクリスマス～ クリスマスワークショップと日本のクリスマスの歴史のお話

国登録文化財「奥山家住宅」の洋館で12月17日、「クリスマスワークショップと日本のクリスマスの歴史のお話」を行い、町内外から26人が参加しました。今回が初めてとなるこのイベントは、大正10年に建てられた西洋建築の洋館で、同じく大正時代より親しまれ始めた日本のクリスマス文化の歴史を学ぶことをテーマに行われました。



1 坂内まゆ子さん (FRIDAY SCREEN) によるワークショップでは、和紙を使ってクリスマスにぴったりの星型のオーナメントを作りました。
2 オーナメントで飾り付けしたツリーと洋館内
3 夢中で作る参加者のみなさん

その後、国見特産のあんずジャムを使った特製バターケーキを食べながら、日本のクリスマスの歴史の話や、クリスマスの楽しい思い出を語り合いました。参加者からは、「歴史ある洋館で優雅なひとときが過ごせた」など、満足の声寄せられました。町外からの参加者も多かった今回、奥山家住宅や国見町の歴史に興味を持つ契機となると良いものです。

思い出のクリスマスケーキの味はバタークリーム？生クリーム？
日本を代表するお菓子メーカーの不二家がクリスマスケーキの販売を始めたのが明治43年。その後、日本人の好みの味を研究し、イチゴのショートケーキが作られました。当時は日持ちがするバタークリームを使用し、冬には手に入らないイチゴの代わりにフルーツジャムやバタークリームのバラなどで装飾されていました。昭和40年代の高度経済成長で冷蔵庫が普及すると、バタークリームの代わりに生クリームが主流となり、紅白の色合いの縁起の良さに、イチゴのショートケーキが定番になったと言われています。

～歴史文化基本構想の策定に向けて～ 町民ワークショップ 後世に伝えたい、残したい、私たちの営み

11月30日、観月台文化センターで、歴史文化基本構想に向けた町民ワークショップを行いました。広報くにみ11月号で紹介した歴史文化基本構想策定に向けた取り組みの一つとして行った今回のワークショップでは、「阿津賀志山」と「守り、伝えたい地域の活動」というテーマを中心に、参加者が地区ごとに班になり、思い出話を交えながら地域の歴史や文化、営みについて考える有意義な時間となりました。

平成31年度の構想策定へ向け、今後もみなさんのご協力をお願いします。



第4回鹿島神社例大祭フォトコンテスト 応募作品を展示しています！

今年も10月25から27日にかけて行われた鹿島神社例大祭。町指定無形民俗文化財である神輿と山車の迫力ある祭礼の様子を多くの方に撮影していただき、フォトコンテストが開催されました。活気あふれる一瞬を切り取った作品をぜひご覧ください。



最優秀作品『祭り気分上々』
毛利周一さん (伊達市)

場所 国見町文化財センター「あつかし歴史館」(国見町大字大木戸字霞原3)
期間 1月30日(日)まで展示中
午前9時から午後4時30分 (月曜休館)

鈴木英子さんがアジア大会優勝 第15回アジアシニアボウリング選手権

第15回アジアシニアボウリング選手権大会女子シニア部門で総合優勝した鈴木英子さん(川内)は12月19日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に快挙達成を報告しました。鈴木さんは、沖縄県で12月9日から17日にかけて行われた同大会女子シニア部門に日本代表として出場し、予選を1位で通過。上位16人で競うマスターズを制し、優勝の栄冠に輝きました。太田町長にメダルを披露した鈴木さんは、「さらに上を目指して頑張りたいです」と今後の意気込みを語りました。



太田町長に優勝報告する鈴木さん(右)。町と町体育協会から激励金が贈られました

がんばるみなさんを応援 上位大会出場者に奨励金交付

町青少年育成町民会議は12月18日、全国大会や県大会に出場する児童生徒のみなさんに奨励金を交付しました。

【第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会出場】工藤彰悟(高1)、【第57回福島県高等学校新人体育大会卓球競技出場】菊地真夢(高2)、【第44回福島県中学校新人柔道大会出場】佐藤善久(中2)、藤原真凜(中1)、【第38回福島県中学校新人ソフトテニス大会出場】佐藤菜子(中2)、渡辺乙葉(中2)、【平成30年度「ふくしまっ子ごはんコンテスト」出場】朽木紗雪(小6)



奨励金を手に活躍を誓うみなさん

えんそく
「さかなをみたこと」
ひきち しゅうま

はっぴょうかい
「なわとびをどんたところ」
あんざい ななお

くにみ幼稚園 (年中組)

「うみのもりすいぞくかん」
さいとう えれな

「はっぴょうかいでおどっているところ」
たかはし ひなか

いっしょに
たのしみ
ます